

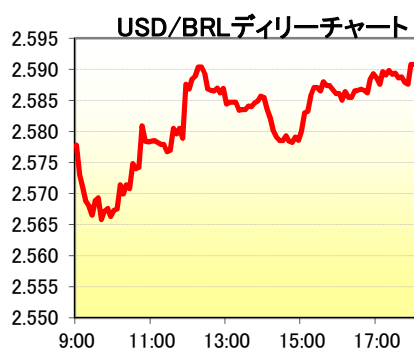
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

			11月28日	12月1日	12月2日	12月3日	12月4日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2.5650	2.5610	2.5690	2.5530	2.5910	+0.0380
	USD/YEN	Spot	118.76	118.30	119.24	119.82	119.78	-0.04
	EUR/USD	Spot	1.2445	1.2476	1.2379	1.2309	1.2374	+0.0065
	BRL/YEN	Spot	46.29	46.20	46.41	46.93	46.23	-0.70
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1.5530	1.5480	1.5170	1.5170	1.5320	+0.02
		1Year(p.a.)	1.9360	1.9280	1.9710	1.9910	1.9990	+0.01
	Real Interest	6MTH(p.a.)	12.12	12.17	12.19	12.29	12.15	-0.14
		1Year(p.a.)	12.44	12.48	12.56	12.58	12.39	-0.19
Stock	Bovespa		54,664	52,277	51,612	52,320	51,427	-894
Bond	CDS Brazil 5y		153.55	162.33	163.83	159.00	155.00	-4.00
	Global 40		107.300	107.150	107.100	107.050	107.000	-0.05

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE消費者物価指数(月次)	0.61%	0.01	0.00
自動車生産台数	--	264,830	293,328
自動車販売台数	--	294,651	306,859
自動車輸出	--	25,971	23,503

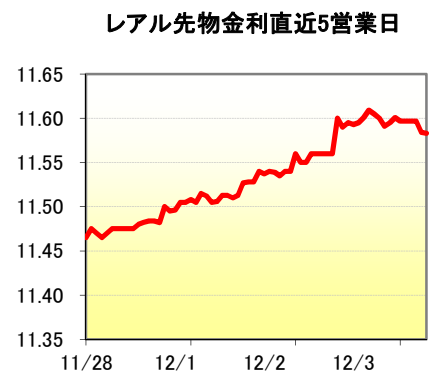


3. 要人コメント

なし	
----	--

4. 市況、トピックス

- 本日の為替相場はUS\$1=R\$2.5760で寄り付いた。
- 昨夜、伯金融政策委員会(COPOM)で、政策金利は0.50%引き上げられ、11.75%となった。声明からは「政策金利の調整を現段階で強化する」ことを決定した前提で、「追加的な金融政策が節度をもって実行される傾向がある」とことに留意することが示された。
- レアルは寄り付き後、本日の高値となるUS\$1=R\$2.5650を付けたが、直後からは上記を受けて反落した。
- 更にECBの政策委員会でのドラギ総裁のコメントから年内の緩和拡大はないことが明らかになったことで失望感からユーロが売られ、レアルもつられて本日の安値となるUS\$1=R\$2.5920まで続落した。
- 午後にかけては一時的に2.57台後半まで買い戻されるも、再び2.58台後半まで下落、結局US\$1=R\$2.5910でクローズした。



当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。